



春の土手、桜を求めて

## ☆春はさくら

桶ヶ谷川の川岸の桜並木(磐田市三ヶ野)

小川のせせらぎ、里山の野鳥のさえずり、桜咲きほころぶのどかな風景。(磐田市 鈴木隆之)

## ☆掛川城の桜

逆川と掛川城(掛川市城下)

見上げれば、お城に桜、上級生…。期待と不安でいっぱいの新たな高校生活。(掛川市 N・K)



## ☆磐田随一の桜トンネル

今ノ浦川の桜並木(磐田市二之宮、線路北側)

19年前に磐田ライオンズクラブにより植樹されて以来、地元二之宮自治会と共に草刈り等維持管理を行い、磐田の新名所となっている。(磐田市 鈴木和男)

## ☆地域で育て、愛する桜堤

宇刈川堤防(袋井市永楽町)

旧国道1号袋井橋下流に、地域の宝「桜堤」が伸びている。花の頃には堤や公園に人々が集い、花見を楽しんでいる。(袋井市 門名親宏)

### その他の桜スポット

#### 磐田市

- ☆ 仿僧川(豊田川)(旧豊田町内)
- ☆ 中川(見付内、北小学校東側)
- ☆ 安久路川(安久路内、ひょうたん池東側)

#### 袋井市

- ☆ 太田川(今井地区)
- ☆ 小笠沢川(神長)
- ☆ 原野谷川(新池~諸井)
- ☆ 法多沢川(法多山)

#### 森町

☆ 太田川(天方)

#### 掛川市

- ☆ 原野谷川(居原、ならここのり)

☆…桜の名所※場所は中面の地図を参照してください。

『この指とまれウォーク』第4弾  
詳細は中面をご覧ください。

### 名所・旧跡探訪

#### 百観音

倉真川沿いの倉真温泉から1kmほどの山間に、霊験あらたかな百体以上の観音石仏が行んでいる。

その由来は、日清戦争明治27(1894年)に出征した兵士たちの無事を観音像を刻んで祈願しようと、倉真の長源庵(世楽院)の和尚が勧進し集まった浄財によって、二十三体の観音石仏を刻み、つと山に安置祈り続けた。その加護が、出征した兵士たちの無事無難を導いた。その霊験が知れ渡ってその後、戦役に出征する兵士たちが各地からお参りにやって来るようになった。ご利益を頂き無事帰還した兵士たちがお礼にと、新たな観音石仏を寄進、その数、百体を越し、誰いとうなく百観音と呼ばれるようになった。

今も、願いが叶うと人々の信仰を集めている。(袋井市 山本龍雄)

【参考】文獻 郷土誌(1947)

### お知らせ

- 4月6日~8日 三熊野神社大祭 8:00~21:00(6日のみ17:00~)
- 13三台の杵里(わり)が影賀賀城下の町並みを練り歩きます。
- 場所 三熊野神社
- 問い合わせ 掛川市高工観光課 ☎0537-21-1149
- 4月19日~5月5日 見付中川・加茂川にこのほりをあげよう
- 見付の中川と加茂川に200匹のこのほりをあげます。
- 場所 磐田市見付地区の中川と加茂川
- 問い合わせ 寺田伊勢男 ☎0538-32-8598
- 4月20日~10日 河川敷の鯉のぼり
- 季節感ただよふ鯉のぼり(50匹以上)をいいと広場で見られます。
- いいと広場(掛川市北部)
- いいと広場事務局 ☎0537-25-2462
- 4月26日 遠州大名行列・舞車 10:00~21:00頃
- 8日目の今年も、趣向を凝らしたイベントが盛りだくさん。メインイベントの「大名行列・舞車おどり」に続き、フィナーレは大松亭の中で行われる「幻燈的な舞車」をお楽しみに!
- 場所 磐田市見付「見付宿場通」
- 問い合わせ 磐田市観光案内所 ☎0538-33-1222
- 4月29日~5月3日 ベッコウトンボ定量調査 9:30~12:00
- ベッコウトンボの数をカウントします。
- 場所 桶ヶ谷沼
- 桶ヶ谷沼ビジターセンター ☎0538-39-3022
- NPO桶ヶ谷沼を考える会 ☎0538-39-3888
- 5月5日 武家麻あげ 10:30頃~
- 江戸時代の旗主だった土屋の殿様の桶子屋生を祝い、麻を揚げたのが始まり。
- 場所 太田川河川敷(親水公園)
- 問い合わせ 森町役場産業課商工観光係 ☎0538-85-6319
- 5月13日 第35回 緑と太陽と親子の集い 10:00~14:00
- 親子で楽しめるイベントが盛りだくさん。みんな遊びに来てね!
- 場所 原野谷川親水公園
- 問い合わせ 袋井市教育委員会生涯学習課 ☎0538-23-9268

### 太田川仲間の仲間達

#### 活動団体紹介

#### 「水辺の里」

水辺の里は、旧磐田市の東部、南御厨地区を流れる古川の川沿いにあります。

平成4年、河川改修時に、絶滅寸前だった淡水魚「カタバタモロコ」が見つかり保護池が造られました。

手が入らないため鬱蒼と茂る柳や雑草で、訪れる人もいらない寂しい場所でした。4年前、地域の住民皆が訪れる池にしたいと、大勢が汗を流し整備が始まりました。保護池外縁220mは丸太材の土留めで小川っぽく生態系を脅かさないうちには、手作りベンチ、花壇、杉皮ぶきの東屋、そして丸太の手すりをつけ安全にも考慮しました。今ではこの憩いの場を年間30人位の人々が守り育て、地域の宝物になっています。

〈磐田市 安間美恵子〉

### 袋井土木事務所 トピックス

#### 今ノ浦川の総合的治水対策の取り組み

袋井土木事務所河川改良課では平成10年9月洪水と同規模の洪水に対する被害の軽減を図るため、二級河川今ノ浦川の河川改修工事を進めています。

平成19年度からは平成16年11月の豪雨による被害(磐田市内で床上浸水61戸、床下浸水163戸、浸水面積472ha)の解消を目指し、従来の河川改修事業と合わせて、磐田市の治水対策を進めていきます。

袋井土木事務所 佐藤純一郎

### 太田川情報編集局とは...

「太田川を知ること・見ること・情報を共有すること、太田川水系に関わる人のつながりをつくらう」という袋井土木事務所の呼びかけにより、平成15年11月から活動しています。

「てくてく太田川」の編集・発行を中心に、太田川流域のさまざまな情報を、広くみなさんに伝えていきます。

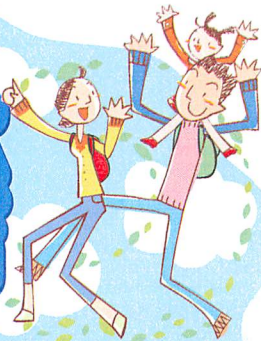
ご意見、ご感想をお送りください。また、太田川水系の川に関する情報もあわせて募集します。太田川情報編集局事務局まで。

発行:平成19年3月1日  
静岡県袋井土木事務所  
〒437-0042 袋井市山名町2番の1  
TEL(0538)42-3289 FAX(0538)43-0919  
Eメール fukudo.kikakuken@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/  
編集:太田川情報編集局  
(事務局:袋井土木事務所河川改良課内)

安間美恵子、上原恒雄、上原英子、大石佳典、斎藤直美、鈴木和男、鈴木ふみ子、福井孝治、大石光泰、鈴木隆之、松下三郎、寺田政裕、鈴木勝弥(以上磐田市) 北島金三、門名親宏、下川藤子、下川 紗、鈴木直弘、鈴木敦子、山本龍雄、渡瀬 優、鈴木光芳、田中文規(以上袋井市) 金田修哉(掛川市) 浦上治男、岡野良隆、平田克彦、辻 克美(以上森町)

太田川情報編集局

# 再発見！ 太田川水系 探訪



暖かくなったら  
スニーカーを履いて、  
ウォーキングに出かけてみませんか。  
心と身体がイキイキするような魅力的な場所がこんなにありますよ。

**A 倉真温泉から粟ヶ岳へ**  
倉真温泉から粟ヶ岳に行く道3kmに、高さ10mの滝がある。駐車場有り。新緑の美しさ、夏の涼しさがよい。  
〈袋井市 北島金三〉



倉真温泉から粟ヶ岳へ  
倉真川の松葉の滝

**B 原野谷川の要塞？**  
原野谷川の広岡頭首工  
これは要塞ではなく、川の堰せき。上流側では農業用水を取っている。自然を大切にす「魚道」と言うもう一つの目的もある。  
〈袋井市 鈴木信弘〉



原野谷川の要塞？  
原野谷川の広岡頭首工

**C 私の好きな場所**  
静かな夕暮れを歩く  
花火大会で賑わった夏とは別の悠然とした顔を見せる原野谷川と逆川の交差点。  
〈袋井市 下川恭子〉



私の好きな場所  
静かな夕暮れを歩く  
花火大会で賑わった夏とは別の悠然とした顔を見せる原野谷川と逆川の交差点。  
〈袋井市 下川恭子〉

**D 子供達が川にもどってきた**  
太田川の中流域(今井小学校)  
川は危険な場所として遠ざけられていたが、水辺の環境整備により、子供達は川の生態を遊びながら学んでいる。  
〈袋井市 渡瀬 優〉



子供達が川にもどってきた  
太田川の中流域(今井小学校)

**E 水辺はわたしたちの美術館！**  
原野谷川の護岸アート  
地元中・高生が護岸に絵を描き、地域の美術館となっている。  
〈袋井土木事務所 八木宏晃〉



水辺はわたしたちの美術館！  
原野谷川の護岸アート

**F 昔から伝わる珍しい漁法**  
今ノ浦川の川魚漁  
(ハゼ、エビ、モクスカニ)  
笹竹の束を川に仕掛けて干潮の時に四ツ手網を使って笹竹の束を引き上げる。  
〈磐田市 鈴木勝弥〉



昔から伝わる珍しい漁法  
今ノ浦川の川魚漁  
(ハゼ、エビ、モクスカニ)

**太田川情報編集局の『この指とまれウォーク』第4弾**

日時 4月1日(日)午前9時集合(雨天中止)  
集合場所 磐田市立学校給食センター(※50台駐車可)  
(住所:磐田市鎌田2061、鎌田神明宮西200m、医王寺すぐ南)  
(運鉄バス「鎌田」バス停下車すぐ)

参加料 無料(事前申込み不要)  
コース 給食センター→鎌田神明宮→蓮城寺→新貝公民館→田原公民館→大日堂→七つ道→三ヶ野松並木→菜の花畑→桶ヶ谷沼→新貝公民館→医王寺→給食センター  
往復8km、約5時間のコース。  
持ち物 弁当、水筒、タオルなど  
主催 太田川情報編集局  
問い合わせ先 袋井土木事務所河川改良課 ☎(0538)42-3289

※詳細は「てくてく太田川(第5号)」をご覧ください。



袋井土木事務所河川改良課内にある太田川情報編集局事務局まで、お気軽にお寄せください。最終ページに掲載の住所あるいはメールアドレス宛にご連絡をお願いします。